

news
atom
ニュースアトム

TEPCO

柏崎刈羽原子力発電所

DECEMBER
2021

12



- [発電所ニュース]7号機の安全対策工事一部未完了を受けた総点検の対応状況について ほか 「朝焼けの刈羽平野」
柏崎市青山町
- [発電所の一員として]発電所で働く仲間が一体となって工事未完了箇所総点検を行っています
- 皆さまのご質問におこたえします ● 読者プレゼント
- ニュースアトムオリジナル卓上カレンダープレゼント! ● サービスホール12月の催し

7号機の安全対策工事一部未完了を受けた 総点検の対応状況について

総点検の状況(11月25日時点)

今年1月末に7号機において新規制基準に基づく安全対策工事の一部未完了を確認し、それ以降、総点検を行うなかで以下の4つの類似ケース(全94箇所)で工事一部未完了を確認し、皆さまへお伝えしてまいりました。

- ①ダンパー設置 ②火災感知器設置 ③浸水防護処理(建屋貫通部) ④火災防護処理(建屋貫通部)

↓
現在、点検および工事対応中(未完了箇所94箇所のうち、78箇所については是正工事済)

ケース③④に関しては、防護処置が必要なエリアにある全ての貫通部の点検および工事を実施しており(約20,000箇所)、以下の点検ステップにて実施しています。(当該点検は冬頃まで継続見込み)

点検ステップ

ステップ1:個々の貫通部点検
個々の貫通部を確認し、対象・対象外を問わず、マーキングを実施

ステップ2:面での貫通部点検
対象面(壁・床)でマーキング漏れがないか確認

ステップ3:空間での貫通部点検
空間(部屋)でマーキング漏れがないか確認

貫通部点検の様子(マーキング作業)



貫通部点検の様子(高所の貫通部は足場を組んで実施)



貫通部

マーキング【一例】

- 火災防護処理要
- 浸水防護処理要
- 防護処理不要

マーキング



また、安全対策工事が完了した後に不備が確認された以下の2案件についても現場調査を実施し、原因分析と対策立案を行いました。

- 溶接部における技術基準適合性確認※1の一部試験未実施等
- 設置要求を満たさない位置への一部の火災感知器設置

※1:技術基準適合性確認:新規制基準の施行前に行った溶接が新規制基準に適合しているかを施工当時の記録を収集・評価して確認する作業

今後、7号機の是正工事等を安全最優先で進め、使用前事業者検査を順次行っていくとともに、個別の対策について6号機以降の対応に反映してまいります。

詳細についてはこちらをご覧ください



柏崎刈羽原子力発電所における一連の不適切な事案の概要や取り組み状況等をお伝えするため、特設Webサイトを開設いたしましたので、ぜひ、ご覧ください。



コミュニケーションブースを開催しました

11月6日～12月12日の土日に柏崎市、刈羽村のコミュニティセンターなど12会場で24回にわたり、コミュニケーションブースを開催しました。

柏崎刈羽原子力発電所における一連の不適切事案に係る概要や取り組み状況について、パネル資料などを用いてご説明させていただき、地域の皆さまのご懸念やご心配についての声をお聞かせいただきました。

また、会場ではバーチャル・リアリティ(VR)を用いて電源車や貯水池などの発電所の安全対策をご体感いただきました。

皆さまからのお声を真摯に受けとめ、発電所の運営に活かしてまいります。



VRを用いて安全対策をご体感いただく様子

【来場された方からの声(一部)】

- 次から次に対策を重ねていくことで、本当にやるべき仕事ができなくなるのではないかと不安である。
- このようなコミュニケーションブースを設けているという点でも、生まれ変わりつつあることが伝わってきた。
- 昔に比べ、原子力の専門知識を持った人が減ってきたのではないかと心配している。
- 安全対策の取り組みや、一連の事案を踏まえて新体制で取り組んでいることを理解できた。



説明を行う様子

経営層と所員の対話会を継続しています

発電所では、一連の不適切事案の改善措置活動の一環として、経営層自らが現場の悩みや問題を把握し、現場と一体となって改善を図るための取り組みを継続的に実施しています。

社長の小早川も現場に赴き、核物質防護業務を担う所員との対話を実施しています。



所長の稲垣と所員との対話会の様子



社長の小早川と所員との対話会の様子



発電所で働く仲間が一体となって 工事未完了箇所の総点検を行っています。

工事未完了を含む一連の事案を受けて、
設備の保守・点検工事の監理を行う保全部門では、
改革に向けた様々な取り組みを行っています。
保全部の部長として取り組みの先頭に立つ宮田に、
改革の方針や取り組み内容について話を聞きました。

(2021年12月取材)

※撮影のためマスクをはずしています。



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
第二保全部長

みやた ひろのり
宮田 裕則

Profile

宮田 裕則

十日町市出身。柏崎市在住。1995年入社。柏崎刈羽原子力発電所へ配属。福島第一原子力発電所や本社で設備保全、プラント新増設や品質保証業務などに従事し、中越沖地震後は柏崎刈羽原子力発電所にて主発電機の復旧対応に従事。福島第一原子力発電所の事故後は発電所内電源設備や外部電源の新設・復旧対応を担当。2013年、柏崎刈羽原子力発電所へ異動。電気機器設備

の保全責任者として7号機・6号機の安全対策工事に関わる。
2021年10月より現職に至る。

「コロナ禍前は週末に、柏崎、長岡、小千谷近隣でストレス発散もかねてゴルフをしていました。五十肩の症状も治まってコロナ禍が落ち着いたら、また仲間たちと再開したいと思っています。」

— 保全部とは、どのような仕事をしている部署なのでしょう。

私たち第二保全部には約250名が所属しており、主に7号機・6号機の安全対策工事(新規制基準に対応するための設備の新設工事など)に取り組む部署になります。

安全対策工事を担当している当事者として、工事未完了の事案が発生したことは大変重く受け止めています。

— 工事未完了案件を受けて、どのような対応を行っているのですか。

今回の事案では、社員同士や組織間でのコミュニケーション面の問題や、事前の段取り、準備などが十分でなかったことなどが課題と考えています。

現在、これらの課題を踏まえ、まずは工事未完了箇所の総点検を行うため、個人や組織間の壁を無くし、プロジェクト体制を敷くことで横の連携を強化しているところです。対応にあたっては、部門やグループでの壁を超え、発電所幹部、管理職、メンバーたちで風通しのよい情報共有を行っていますので、職場の一体感や活気がこれまでより増し、プロジェクト内の意識が一枚岩となってきていることを感じます。



プロジェクトでの打ち合わせ中の宮田(中央)

— 活動の中で苦労されたことや、印象に残っていることはありますか。

未完了箇所の総点検では、対象箇所数が約20,000箇所にのぼり、社内だけでも様々なグループが関係し、協力企業も5社の方々に協力いただく膨大な調査となっています。複数の組織で調査を進めていくにあたっては、これまで未経験な業務ということもあり、社内外のコミュニケー



貫通部について社長と共に現場確認を行う宮田(左)

ションを密に取りながら、一つ一つの作業を丁寧に継続することが重要と考えています。

— これからどんな職場に変えていきたいか、これまでに加えてどのような活動をしていきたいかなどの展望があれば教えてください。

保全部の社員だけでなく、発電所で共に働く協力企業の方々と一体となって発電所設備の信頼性向上に実直に取り組む職場の雰囲気を作っていきたいと思っています。そのために、社員同士や協力企業の方々とのコミュニケーションのさらなる充実が大切だと感じています。

— 柏崎刈羽原子力発電所で働く一員として、地域の方々へメッセージをお願いします。

私自身も、柏崎市に住んで15年以上が経ちました。地域の方々にご心配やご不安を抱かせてしまう事のない、信頼していただける発電所になれるよう、誠実に、丁寧に、着実に日々の仕事に取り組んでまいります。

共に総点検に取り組む
プロジェクトメンバーの^{やぎい}楊井保全担当に
宮田さんの印象を聞きました!



「宮田さんが10月に着任されてから隣の席で業務を行っていますが、250名近い多くのメンバーを抱える組織の部長にもかかわらず、一人ひとりのメンバーの話を丁寧に聞く姿が印象的です。そんな姿が浸透してきたのか、メンバーからも強く信頼されているように感じます。」

Q 未完了だった工事とは、具体的にどのような工事だったのでしょうか？

これまでに未完了が確認されているのは、以下のように、火災や浸水から機器・設備を守るための工事です。

<p>火災防護設備設置工事 ⇒重要な機器・設備を火災から守るための工事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ダンパーと呼ばれる、部屋から消火ガスが流出することを防ぐための装置を設置する工事が未完了であった(7台) ●新規制基準により新たに設置すべき火災感知器が未設置であった(5個)
<p>浸水防護処理(貫通部) ⇒建屋内に水が浸入した際に、壁や床にある配管等の貫通部からの浸水を防ぐ工事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●配管やケーブル等が壁・床を貫通している箇所(貫通部)に、浸水を防止する処置がされていなかった(6箇所)
<p>火災防護処理(貫通部) ⇒建屋内で火災が発生した際に、壁や床にある配管等の貫通部からの延焼・煙の流入を防ぐ工事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●配管やケーブル等が壁・床を貫通している箇所(貫通部)に、火災の延焼・煙の流入を防止する処置がされていなかった(76箇所)

点検を行う様子



目視で確認できない場所はファイバースコープカメラを使用し確認

Q 同じような未完了箇所が無い点検中と聞きましたが、今後新たに未完了の工事が見つかるのでしょうか。

工事の未完了箇所については、現時点で、9月22日に公表した上記(94箇所)の工事からは新たに確認されておりません。現在、防護処置が必要なエリアにあるすべての貫通部(約20,000箇所)の点検を行っており、冬頃まで継続予定です。

総点検の結果はとりまとめ次第お伝えしてまいります。

現在の総点検や工事の状況についてはこちら



読者プレゼント

添付のはがき、またはWebアンケートでご回答いただいた方の中から抽選で**15名の方に、和ダイニング 四季彩さまの『グルメチケット(2,000円分)』**をプレゼントします!

●利用期限/2022年3月31日まで
和ダイニング 四季彩さま:刈羽郡刈羽村大字下高町1663番地
TEL.0257-31-8800

締切/12月31日(金)当日消印有効 当選者の発表は発送等をもってかえさせていただきます。



さらに
Webでご回答
いただくと

ニュースアトムオリジナル卓上カレンダープレゼント!

ご好評につき
今月も実施します!

Webアンケートにてご回答いただいた方のうち、抽選で50名様にニュースアトムオリジナルカレンダーをプレゼントいたします。11月号で抽選に外れてしまった方も、再度お申し込みお待ちしております!

●スマートフォンをお持ちでない方も、パソコンにて「柏崎刈羽原子力発電所 ニュースアトム」で検索いただくと、発電所ホームページからアンケートにご回答いただけます。

*カレンダーは2021年12月始まりとなりますのでご了承ください。



*写真はイメージです。

Webアンケートはこちら

添付のはがきの代わりに、Webからでもアンケートにご回答いただけます。右のQRコードからご回答いただけます。発電所に対するご意見・ご要望もご記入いただけます。



Webでアンケートにお答えいただくと、ご希望の方50名に卓上カレンダーをプレゼントさせていただきます。

① 工事未完了に関する記事(P1、3~5)について、ご意見・ご感想をお聞かせください。

- ② 現在の発電所についてお聞かせください。
① 信頼できる ② まあ信頼できる
③ あまり信頼できない ④ 信頼できない
- ③ 発電所に対するご意見や改善点などをお聞かせください。

発電所公式SNS



発電所公式LINEアカウント

サービスホールなど発電所の広報施設のイベント情報、地域のお店とタイアップしたお得なクーポン、地域の美味しいお店を紹介するオリジナルのグルメレポートマンガを毎月配信中!



友だち追加はこちら



きりとり線



発電所公式Instagram

地元の「和み・癒し」をテーマに写真を投稿しています!



こちらからアクセス!

*裏面のお名前、年齢、ご住所、電話番号を必ずご記入ください。
なお、ご記入いただく内容については、お間違いのないようお願いいたします。

サービスホール12月の催し **参加無料**

工作教室

土・日開催 12時～13時を除く
開館時間

材料も道具もたくさんあるので、小さなお子さまでも気軽にチャレンジできます。



難易度★
輪投げツリー



難易度★★
トナカイ・スノーマンのオーナメント



難易度★★★
とび出すクリスマスカード

11月27日・28日に「みんなでサイエンスを体験しよう！」をテーマに開催したイベントでは、たくさんの方にご来場いただきありがとうございました！



12月18日(土)・19日(日)にサービスホールイベント開催予定です！

お楽しみに♪
発電所ホームページや公式LINEアカウントのイベント情報を確認してお越しください。



お問い合わせ／柏崎刈羽原子力発電所サービスホール TEL.0120-344-053(開館時間 9時～16時30分)



料金受取人払郵便

郵便はがき

945-8790

柏崎局
承認

56

柏崎市青山町16番地 46

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 行

差出有効期間
2022年12月31日
まで
(切手不要)



ふりがな _____ 年齢 _____ 歳

お名前 _____ 男・女・回答しない

〒 _____

ご住所 _____

電話番号 _____

ご記入いただきました内容については、商品の発送、紙面づくり等に利用いたします。また、個人情報については適切に管理いたします。(2021年12月号)

きりとり線
✂

ニュースアトムは、発電所PR施設(サービスホール、エネルギーホール、カムフィ、き・な・せ)に設置しております。ご自由にお持ちください。また、発電所ホームページなどWebでもご覧いただけます。

へんしゅう後記

コロナ禍のなか、引越して2年が経とうとしています。町内行事などが行われず、近所の方と交流をする機会があまり無いのですが、クリーンデーで声を掛けてもらったり、採れた野菜を分けてもらったりしています。こんな時期にもかかわらず優しく受け入れてくださる地域の皆さまに日々助けられています。(西)



■ 今月号の表紙「朝焼けの刈羽平野」
撮影場所: 柏崎市青山町
撮影時期: 2021年11月



2021年12月12日発行
● 編集発行責任者
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所 広報部
企画広報グループマネージャー
〒945-8601
柏崎市青山町16番地46
☎ 0120-120-448
(平日9時～17時)

《検索》

柏崎刈羽原子力発電所 🔍